

製品名: NUMB ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04093**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.92mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 71 kDa; Observed MW: 71 kDa

抗原情報

遺伝子名	NUMB
別名	NUMB; Protein numb homolog; h-Numb; Protein S171
遺伝子 ID	8650
SwissProt ID	P49757
免疫原	ヒト NUMB の組み換えタンパク質

背景

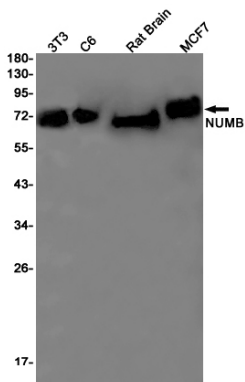
Numb は、Notch シグナル伝達の負の調節因子として作用し、Notch のユビキチン化と分解を促進します。このタンパク質は細胞分

裂中に1つの娘細胞に非対称に分配され、Notchシグナル伝達に対する応答と細胞運命が異なる2つの娘細胞を生成します。Numbの局在は、Gタンパク質共役受容体(GPCR)およびPKCシグナル伝達によっても制御されます。

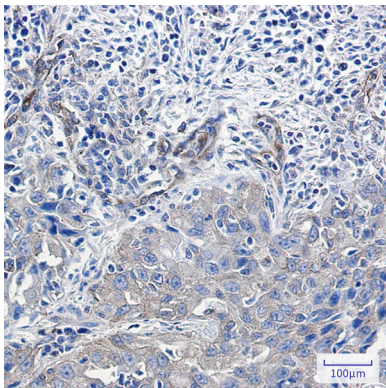
研究分野

神経科学

画像データ



NUMB抗体を使用した3T3、C6、ラット脳、MCF-7溶解物中のNUMBのウェスタンブロット分析。



NUMB抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。